



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

FAO(国際連合食糧農業機関)日本事務所

2010年7月15日

LOJAPR10/18-No.167

プレスリリース

ハイチ:6ヶ月経過、農業は更なる支援が必要 FAOの農村地域支援にはハリケーンへの対応が含まれる

2010年7月15日、ローマ/ポルトープランス –時宜を得た食料支援及び農業投入材がハイチにおける地震後の食料危機回避に貢献した一方、壊滅的な被害を与えた地震から6ヶ月が経過した農村地域において、食料安全保障、地域の食料生産及び所得獲得の機会向上の取組を阻害し続けるのは、農業への不十分な財政支援である。

農村地域がなおざりにされている

「対応の大部分が危機の都市的な側面に焦点をあてているが、もし国内の地震による大規模な影響を克服したいのであれば、国際社会は農村地域をなおざりにしてはならない」、とエティエンヌ・ピータールシュミット FAO 上席緊急支援調整官は述べた。

「避難民がポルトープランスに再び流入することをせき止め、国内全域の食料安全保障を支援するためには、農村地域における農業へのより大規模な投資 および雇用創出が早急に必要である。」

FAOと農業省は、ハイチの農業生産の6割を占める重要な春の作付期に、地震で被災した農村地域の7万2,000戸の農家へ農業投入材を配布した。この支援により、36万人以上が自ら地域で生産・消費することが可能となり、余剰を販売して保健・医療や教育費に充当することができた。

FAOと農業省は、170以上のNGO及び国際機関から構成される国連調整メカニズムでハイチにおける農業復興の取組の陣頭指揮を執る農業クラスター(調整グループ)を主導しており、現地での食料生産増大のため、夏の作付期に資材、肥料、水ポンプ及び高品質種子を更に8万の農村世帯に支援する予定である。

更に1万世帯が、ポルトープランス、ガンティエール及びキャバレ近郊でFAOの都市農業支援の一環として菜園支援を受ける予定である。

「1月に被災した直後に、我々は直接地震で影響を受けた地域に重点を置いていた」、とクリスティーナ・アマラル FAO 緊急支援・復興部課長は述べた。「今我々が重点を置いているのは、共同体の中に流入する避難民に対応し、ハリケーンの季節に備えるために対処メカニズムが著しく脆弱化している受け入れ世帯である。」

ハイチにおける農業クラスター復興事業の全体的な目標は、農村地域における食料生産及びマーケティング、都市農業、森林再生及び農村地域での雇用創出のための災害リスク削減活動の支援である。

暴風雨

専門家によれば、本年のハリケーンは通常より来襲の頻度が高いと予測される中、FAO と農業クラスターはまた、ハイチの農業省及び民間の保護団体と共に、農民の対応を支援している。

種子と農具の在庫をハリケーン多発地域の戦略的位置に配備し、必要があれば迅速に移動可能にする。日本とスペインの支援により、250トンの豆及びトウモロコシの種子、5 万以上の農具、5,400 キログラムの野菜種子、650トンの肥料がこれらの貯蔵庫に保管される。

更に、FAO は、国家農業及び食料安全保障情報ネットワークを強化し、国内農業復興に関与している主要パートナーと関連情報を共有するハイチ政府の食料安全保障監視局である「食料安全保障のための国内調整」を活発に支援している。

農作物評価調査団

FAO/WFP 合同作物及び食料供給評価調査団が国内農業地域への現地調査の報告書を現在まとめている。調査団報告書は、地震被災地および避難民受け入れ共同体の 2010 年の作物の見通しと食料安全保障状況を調査したもので、8 月初旬に発表予定である。

英文 URL: <http://www.fao.org/news/story/en/item/44069/icode/>